

# フィンランド 育ちと暮らしの ダイアリー

タンペレ市在住・3児の母、学習支援員

藤井ニエメラみどり 著

吉備国際大学教授

高橋睦子 解説



## 社会に支えられ、 社会への信頼を育む

### 「日本とフィンランド、 子育てするならどちらがいい？」

どちらがいいなんて、そんな単純な答えはどこにも存在しないのです。ここで生きていることが心地よく、ここで子どもを育てることに安心を覚え、自分たち家族が社会に支えられていると感じながら、私は確かに生活しています。この本は、そんな私の日々の暮らしのなかでの記録です。(藤井ニエメラみどり)

### 「世界でトップレベルの学力の要因は？」

フィンランドの教育の強さの根本にあるものは、なんと言っても、「教育の平等性」です。教育政策では、すべての子どもたちに教育を受ける平等な機会が提供されています。就学前教育、基礎教育、後期中等教育を通して、授業料や給食費は一切かかりません。(藤井ニエメラみどり)

### profile

藤井ニエメラみどり (ふじい ニエメラ みどり)

2002年千葉大学大学院教育学研究科修士課程修了。2000年、結婚と同時にフィンランドのタンペレ市に移住。日本とフィンランドでの出産経験がある3人の息子の母親。2017年現在、学習支援員、また母語教育の日本語教師として、タンペレ市内の基礎学校に勤務。副業として、教育視察のコーディネーターや市の公認ガイドの仕事を行う。

高橋睦子 (たかはし むつこ)

大阪外国語大学デンマーク語科卒業。外務省勤務の後に研究者へ転身。フィンランド国立タンペレ大学で日本人として初めて博士号取得(社会政策)。2006年度から吉備国際大学勤務。現在、同大学大学院社会福祉学専攻科長・教授(福祉政策論)。

### 2017年は独立100周年

一人ひとり違ってあたりまで皆が尊重されるという人間観のもと、同じ社会の市民としてともに生きるために、排除、差別そして格差を克服するための改革と検証はこれからも続くでしょう。(高橋睦子)



かもがわ出版

〒602-8119 京都市上京区堀川通出水西入 TEL 075-432-2868  
http://www.kamogawa.co.jp FAX 075-432-2869

A5判/228ページ/並製  
定価(本体1800円+税)

注文書	取扱店	京都・かもがわ出版 (FAX 075・432・2869)	
	注文数	フィンランド 育ちと暮らしのダイアリー	藤井ニエメラみどり/高橋睦子 [著]
	部	ISBN 978-4-7803-0920-1 C0036	定価(本体1800円+税)
お名前(ふりがな)			
ご住所 〒			
TEL			



# I 育ちゆく日々 ●藤井ニエメラみどり

- 1 保障される息子たちの日本語学習
- 2 曜日によって異なる学校の始業時刻
- 3 15歳！人生初の職業体験
- 4 仮装で楽しむ春のお祭りヴァップ
- 5 基礎学校卒業と入試のない高校入学
- 6 子どもたちの充電期間 2か月余の夏休み
- 7 ネウボラ 切れ目のない子育て支援
  - コラム ネウボラ 出産・育児相談所
  - コラム 安心・安価で快適な出産 喜ばれる育児パッケージ
- 8 基礎学校入学 緩やかな学びの道
- 9 教師の自由がつくる創造的な授業
- 10 ハードで楽しい高校生活
  - コラム 自由選択講座でチェコの旅
  - 学校にかかるお金
    - 6歳児就学前教育・基礎学校から高校まで授業料・給食費はすべて無料
- 11 悩みつつ…スマホ・ITと子育て・教育
- 12 高校最高学年へ 初めて踊る息子とのダンス
- 13 教育改革と新しい学び テーマ学習「世界旅行」

# II 仕事と暮らし ●藤井ニエメラみどり ●ペトリ ニエメラ

- 1 市民のリビング 図書館
- 2 サンタの国 フィンランド
- 3 私の新しい仕事 学習支援員
- 4 夏の家族旅行 日本への帰国
- 5 私たちのワーク・ライフ・バランス
- 6 選挙権と市民教育 子どもの意見も議会に届く
  - コラム 名字の選択
- 7 読み聞かせは親と子の欠かせないスキンシップ

# III 解説 フィンランドの現在、過去そして、これから

●高橋睦子  
●ミカ-マルクス メルヴィオ

## 社会制度

- 1 女性の社会進出
- 2 男女の就労とワーク・ライフ・バランス
- 3 セクシュアリティと人権問題
- 4 選挙と市民参画
- 5 子育て家族のための社会のしくみ
  - 親休業後の親／養育者の子育て支援サービスの選択肢
  - フィンランドの子育て支援制度の概要
- 6 幼児期の教育とケア (ECEC)
- 7 学校教育
  - フィンランドの学校教育制度
  - 義務教育後の進路 2001 / 2004 年
  - 社会保障としての奨学支援

## 文化・言語・共生

- 1 健康で文化的な生活への公共投資
- 2 フィンランドの文化アイデンティティ
- 3 フィンランドと自然
- 4 エスニック・マイノリティ
- 5 移住・移民と社会保障
- 6 フィンランドと難民
  - フィンランド略年表

添え書き ともに生きるために続く改革と検証の道 高橋睦子

●参考書籍（本書執筆者関連書）



『ネウボラ フィンランドの  
出産・子育て支援』  
高橋睦子  
2015年、かもがわ出版



『日本語・フィンランド語辞典』  
2017年、一般社団法人日本  
フィンランド協会